



躍はんのう重動

第13号

＜発行＞

特定非営利活動法人
飯能市体育協会広報委員会
(飯能市民体育館内)

＜発行日＞

平成29年11月1日

YAKUDO Hanno

東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ！」

おかげさまで、NPO法人取得10周年



会長就任あいさつ

特定非営利活動法人 飯能市体育協会 会長 岡部 素明

平成29年6月1日の通常総会において、会長に選任されました岡部素明です。どうぞよろしくお願い致します。

飯能市体育協会は、昭和24年に飯能町体育協会として設立され、今年で68年を迎えました。私も昭和24年生まれですので、何かの縁があったのかもしれません。

平成19年3月にN.P.Oを取得し、法人として早10年が経ちました。この間、加盟各競技団体への援助、地区体育協会への協力、飯能市教育委員会への協力等の他、体育施設の指定管理を受けるなどの業務も行ってきました。これからも基本方針は変わりませんが、協会設立の原点である、体育・スポーツの振興、生涯スポーツの普及、スポーツで健康な体力づくり等を目指し真摯に取り組んでまいります。また、飯能市が進めるスポーツの振興事業にも協力してまいります。今後、ムーミンのテーマパークの開園と共に、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園への来場者が増加することが見込まれ、阿須運動公園の駐車場が混雑する事などが予想されます。事故等が無いよう注意・対策をとる必要があると考えます。

体育施設の管理に関しては、一層使い易い施設にしたいと考えていますので市民の皆様の更なるご利用をお待ちしています。

市民体育祭スローガン

『スポーツで 健康づくり まちづくり』

体育施設利用の皆様がくつろげる空間

オープンテラスが完成 2018年 春オープン



体育施設を利用するお客様がくつろげるスペースの改修を、指定管理者として順次取り組んでいます。自然の中で運動後にくつろいだり、シートを敷いてお食事が楽しめる事ができる緑豊かなオープンテラス風のいこいの広場です。

市民体育館

幼児体育室がリニューアルしました！

キッズルーム



飯能市ゲートボール連盟



今年2017年は、ゲートボールが誕生して70年を迎える記念の年であります。

1947年戦後の混乱の中で、遊び道具にも事欠く子どもたちのために、北海道在住の鈴木栄治氏がヨーロッパのクロッカーを参考にルールや道具をつくり、ゲートボールと名付けた日本生まれの競技です。

飯能市のゲートボールは、1976年に先進地である焼津市に出向き指導を受けたことに始まり、連盟発足当時は、市内全域に亘りチームがありました。現在は各団体関係に押され、かなり縮小されてまいりました。それでも年間を通じ大会、研修会を行い、入間支部大会に参加するなど活発に活動が続いています。団体競技の勝ち負けはあるが、頭を使いながら健康的に楽しめる競技です。

飯能市テコンドー連盟



“テコンドー連盟は、栄町（市民活動センター）、加治小学校の2か所で活動を行っています。2000年のシドニーオリンピックから正式種目として採用され、オリンピックの競技種目として知られています。

現在、2か所のクラブではマット運動で「体幹運動」を養い、ヌンチャク棒、トンファ、剣などの「武器術」を取り入れ、キョルギ(組手)、プムセ(型)と幅広い内容で練習し、子どもを中心に心身の練磨に取り組んでいます。最近では、みん活「サマーフェスタ」市民活動センターで演武、市民体育祭でテコンドー大会の開催、今後は、地域で広く知ってもらう為、市内文化祭、老人ホームでの演武で活気の出る街創りに参加していきます。

飯能市レクリエーション協会



飯能市レクリエーション協会は、飯能市インディアカ連盟、飯能市グラウンド・ゴルフ連盟、飯能市ミニテニス協会、飯能市ソフトバレーボール連盟、飯能市ペタンク協会の5団体の役員で構成された組織で、会員数は400名を超えています。各団体とも会員同士の親睦と健康維持増進を図ることを目的に「誰もがいつでも、気軽に取り組める生涯スポーツ」として大会運営や技術普及等に努めています。

飯能市レクリエーション協会では、毎年3月上旬に「レクリエーションフェスタはんのう」を開催しています。小さなお子さんからお年寄りまで300名以上の方に参加・体験して頂いております。来年3月に飯能市民体育館で皆さんをお待ちしています。チャレンジして一緒に汗を流してみませんか。

加

盟

団

体

紹

介

スポーツ少年団とは？

「スポーツ少年団」は全国組織でかつ、日本最大の青少年スポーツ団体です。「スポーツ少年団」では、子どもたちはスポーツを楽しみ、野外・文化・社会活動などを通じて協調性や創造性を養い、社会のルールや思いやりのこころを学びます。「スポーツ少年団」は、地域の人々の手によって支えられています！



日本スポーツ少年団HP

飯能市スポーツ少年団の歩み

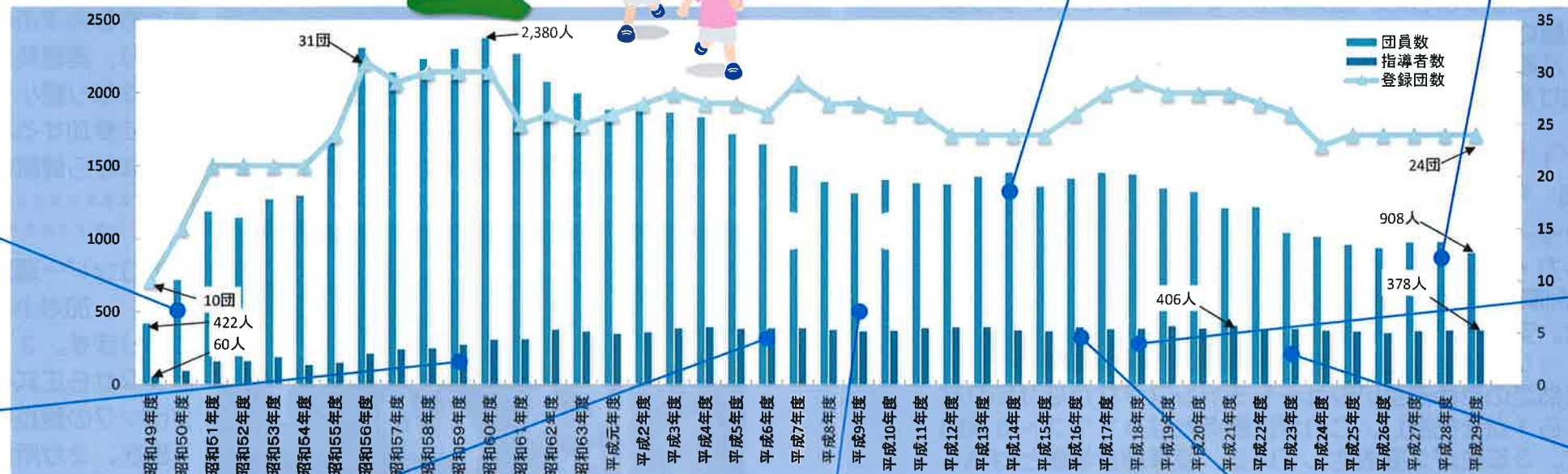


第1回スポーツ少年団大会
昭和50年10月(於第一小学校)



昭和59年 10周年記念式典
(於市民会館)

昭和37年6月、オリンピックデーを期し、日本スポーツ少年団が創立されたが、県内団員数は、700名余りであった。本市では、昭和47年県本部長より当時の市長市川宗貞氏が、特別要請を受け昭和48年からスポーツ少年団を組織すべく、市体育指導委員協議会(現スポーツ推進委員協議会)に依頼し、委員が中心となり準備が進められた。そして、昭和49年10月10日に10団422人の団員により結成大会を開催し、飯能市スポーツ少年団が発足した。現在では登録24団、指導者378人、団員908人と県内でも有数の規模で活動している。(平成29年7月現在)



平成6年 20周年記念式典
(於市民会館)



平成16年 第59回 彩の国まごころ国体
大会旗・炬火リレー ランナー・声援等協力



平成16年
30周年記念植樹(於阿須運動公園)



平成16年 第20回奥武蔵駅伝
スポーツ少年団大会(於阿須運動公園)



平成23年東日本大震災被災地高萩市への激励

飯能市スポーツ少年団のこれから

現在、飯能市では6種目のスポーツ少年団活動が行われている中で、少子化により団員の減少が深刻化しています。保護者の方々の理解を得ながら、「一人でも多くの子どもたちにスポーツの喜びを」を合言葉として子どもたちの健全育成を目標に関係者と力を合わせて取り組んでまいります。



ホッケー部会



ミニバスケットボール部会



サッカー部会



野球部会



ソフトテニス部会



空手道部会

入団のきっかけは子ども自身の意思が強く反映

過去の意識調査によると、スポーツ少年団入団のきっかけは、「自分から活動を見て入った」「友だちに誘われて入った」との回答が、合わせて約70%を占め、入団は子ども自身の意思が強く働いているようです。(2000年埼玉県スポーツ少年団調べ)
お子様の友だちが放課後や土・日曜日に、学校のグラウンドや体育館などで、スポーツ活動などを行っている姿を見かけたことはありませんか？もしかしたらそれがスポーツ少年団活動かもしれません。ぜひ一度関係者に声をかけて見てください。

平成29年度「インターハイに出場して」

飯能高等学校ホッケー部顧問 鯨井 暢

飯能高校女子ホッケー部は、今年10年連続21回目のインターハイ出場を果たしました。昨年は、悔しい初戦敗退という経験を、今年は悔いの残らないようにと練習に励んできました。初戦は北海道の北海学園札幌と対戦し2-0で勝利しました。しかし、グラウンドが天然芝で深く、思うようにプレーできず前半は得点できずに苦しんだうえでの勝利でした。2回戦は、地元山形県米沢商業と対戦しました。米沢商業は、このインターハイのために学校内に人工芝のホッケー場ができ、完全なアウェー状態でのゲームとなりました。結果は1-2で敗れてしまいましたが、観客も多く生徒にとっては良い経験になったと思います。ここまで飯能市をはじめ、学校関係者、たくさんの方々のご支援、ご協力をいただきましたこと感謝申し上げます。この経験を生かし12月の全国選抜大会に向け努力していきたいと思います。



全国制覇に臨んだインターハイ

飯能南高等学校ホッケー部顧問 中 島 聡

3年生にとって最後の夏になるインターハイ直前の東日本ホッケー大会では優勝を飾るなど、体力・技術・モチベーションと全てに渡って万全の準備で全国制覇を目指して臨んだ。1回戦は大阪の夕陽丘高校と対戦した。安定したディフェンスで相手にサークルインを許さず、4-0で勝利した。2回戦は鳥取県の八頭高校と対戦した。天然芝のためお互いシュートチャンスがなかなか訪れない一進一退の試合となったが、PCから1点を先制し、これが決勝点となってベスト8進出を決めた。3回戦、ベスト4をかけて、3年生が2度敗北している、岐阜総合学園と対戦した。後半残り10分をきるまで2-2の同点で接戦を繰り広げたが、一瞬のミスをつかれ追加点を取られてしまい、2-3で惜敗した。ギリギリの攻防で敗北した悔しさを12月の全国選抜に活かし、次こそ全国制覇を成し遂げたい。



双木広治さん・伊得正紀さんが

マスターズ陸上世界大会で金メダル獲得の金字塔達成!

飯能市在住ベテランアスリートの双木広治さんと伊得(い)正紀さんが陸上世界大会で大活躍し、金メダルを獲得しました。「2016世界マスターズ陸上競技選手権(オーストラリアのパーズ)」の走り幅跳び男子M65クラスで飯能市新町の双木広治さん(68)が5.07mで優勝し、「2017世界マスターズ室内陸上競技大会(韓国の大邱)」では飯能市川寺の伊得正紀さん(62)が三段跳び男子M60クラスで10.81mを記録し見事優勝を成し遂げました。



双木さんは、飯能高校時代には走り幅跳びやリレーでインターハイ出場。昭和42年の埼玉国体には走り幅跳びの代表として活躍されました。「世界大会への出場は今回が初めてでしたが、開催地がオーストラリアということで時差もなく旅行気分でした。大会に望めたことが好結果につながりました」と笑顔で話されました。



伊得さんは、聖望高校陸上部で三段跳びの選手としてインターハイ、ジュニアオリンピックに出場し活躍、日本体育大学を経て小中学校の教諭の傍ら競技を続け、今年2度目の世界大会に出場されました。「今回は足の状態が万全ではなく厳しい戦いでしたが、サポートしてくれた韓国関係者に励まされ集中することができた」とのことでした。

これからも、次の目標に向かって続けていきたいと意欲満々で、お二人には今後のご活躍を期待いたします。

大野史佳さん(原市場中出身)・西武台高校2年生

インターハイ優勝、日韓中ジュニア交流競技会準優勝!



7月30日に山形インターハイ(天童)女子砲丸投げがあり、14m42で予選通過、決勝は14m83(自己新)で優勝しました。これも原市場中時代から応援してくださった飯能市の皆様のお陰と大変感謝しております。



また、初の国際大会(日韓中ジュニア交流競技会・水戸8月)に出場し、記録14m46で準優勝しました。

指導者紹介コーナー

富士見ボンバーススポーツ少年団(野球) 小山 博さん(72歳)



※このコーナーは現役指導者で頑張っておられる方をご紹介しますコーナーです。

【指導していて心に残ること】

毎年涙顔で卒団していく子どもたちが、中学・高校・大学の野球で活躍し、更に社会人野球での話題を聞くたびにこの野球競技に携わっていた事に感謝です。また、社会人として立派に各分野で活躍している卒団生にも拍手喝采です。

【指導方針】

今、活動している団員や卒団生から一人でも多くの野球指導者が出て来て、各団が活動を継続できる様に指導者さんとのコミュニケーションを図っています。

<プロフィール> 1945年10月15日生まれ

指導者歴 1978年~青中スポーツ少年団指導員
1985年~富士見ボンバーススポーツ少年団(野球)

役職歴 2001年~県スポーツ少年団軟式野球公認審判員
2011年~市スポーツ少年団野球部 部長
市スポーツ少年団副本部長

新理事の紹介

① 所属団体
② 理事になったの抱負



吉澤 文男

① 前精明体育協会
② 皆様と地域の健康促進に協力をしていきたいです。



濱田 和人

① 飯能市柔道連盟
② スポーツの素晴らしさや楽しさを伝えていけるように取り組みます。



佐野 純一

① 飯能バレーボール連盟
② スポーツの普及と健康づくりに向けて努力いたします。



増田 実

① 飯能市ゴルフ協会
② 私が出来ることを精一杯頑張りたいと思います。



新井 則夫

① 吾野体育協会
② スポーツを通じて、笑顔が広がるよう、微力ながら頑張りたいと思います。



田地 功忠

① 名栗体育協会
② 精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

NPO法人飯能市体育協会賛助会員

太平洋総業サービス(株)	(有) ディスカウントショップ大黒屋	(株) 金子組	田島教材(有)
西武ガス(株)	中央商事(株)	(株) 椿本チエイン	細田建設(株)
(有) 飯能清掃センター	(有) 飯能ハリカ	武蔵工業(株)	(有) 飯能生コン工業
魚福商店	(株) 柿沼商店	高麗川防災(有)	(有) 四里餅商事
清河園	松下製作所(株)	飯能第一ホテル	(株) ピーアール
矢島建設(株)	(有) 山下スポーツ	加藤建設工業(株)	清水屋酒店
岡部税務会計事務所	(株) 東 ア	小崎工業(株)	(有) 関根商会
新電元工業(株)	エーステック(株)	(株) ジャンボ	スポーツショップモスト
(株) ビッグフィールド暖らん	(有) コントロール研究所	日豊鉱業(株)	飯能自動車学校
JAいるま野	(株) 文化新聞社	飯能ニッサン自動車(有)	飯能精密工業(株)
(有) 青木葬祭	吉島会計事務所	奥むさし旅館	サンエス堂スポーツ店
佐瀬病院	新鋭産業(株)	(株) 東京ゴルフ商会	飯能窯
ビジネスホテルおがわ	堀田屋クリーニング商会	(株) 矢島工務店	リボンハウス
梨木建設(株)	旭ダイヤモンド産業(株)	(有) 零振電機工業所	平沼(株)
宇野設備工業(株)	ガイドービバレッジサービス(株)	セブン・イレブン飯能阿須店	(株) 前島商店
(有) エティックツーリスト	(株) 新井電機	むつみスポーツ	(株) 平沼康夫商店
(株) 吉澤建設工業	井上電気管理事務所	松本電気管理事務所	鍋屋プロパン(株)
(有) ビジュアルデータシステムズ	(株) シャディ宣伝社	(株) 中央ギフト商事	(一社) 飯能インターナショナル・スポーツアカデミー
(有) 濱 レストランHAMA	大野屋食堂	利根川 享 様	山下 正夫 様

(平成29年8月31日現在 敬称略順不同)

ホームページもご覧ください。

NPO法人飯能市体育協会のホームページは、体育協会をはじめ加盟団体(競技団体、地区体育協会等)の活動情報などを発信しています。また今回より各大会記録も紹介していきますのでご覧ください。

編 集 後 記

『躍動はんのう』に際し、チームや多くの方々から原稿をいただき、おかげさまで第13号発行の運びとなりました。今回はスポーツ少年団を特集し、ベテランアスリートの大いなる活躍も掲載しました。

体育施設等の関係では利用し易いよう今後も充実を図り、紙面等でお知らせしていきたいと考えています。

URL : <http://www.hanno-sports.jp>
E-mail : npotaikyo@hanno-sports.jp